


令和 2年 4月 15日


武雄市長 小松 政 様

(武雄市議会議長経由)

会派名 政策研究クラブ
代表者名 吉川里己 

政務活動費実績報告書

武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第7条第1項の規定により、次のとおり令和元年度政務活動費の実績を報告します。

交 付 年 月 日	平成31年 4月 3日
文 書 番 号	武市総第  号
交 付 年 度	令 和 元 年 度
完 了 年 月 日	令和 2年 3月31日
交 付 決 定 金 額	300,000 円



令和元年度事業報告書

(会派名 政策研究777)

月 日	事業内容	備考
4月1日～	議会報告	
1月1日～	議会報告	
2月2日	市政報告会	
2月6日～	地方議員研修	
3月30日～	議会改革セミナー	

令和 2 年 4 月 15 日

武雄市議会議長 杉原豊喜 様

会派名 政策研究757

代表者名

吉川里巳 

収 支 報 告 書

武雄市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、次のとおり令和元年度政務活動費の収支を報告します。

1 収 入

政務活動費 300000 円

2 支 出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0 円	
研 修 費	140.630	
広 報 費	68.052	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	12.656	
資 料 購 入 費	52.234 52.234	
人 件 費	0	
事 務 所 費	98.548 98.548	
計	372,478 372,478 円	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 0 円

支 出 明 細 書

項 目	研 修 費				
金 額	140,630 円				
摘 要					
支 出 明 細	種 別	単 価	数 量	金 額	
	研修参加費	15,000円	2	30,000円	
	議会改革セミナー	25,000円	1	25,000円	
		計			55,000円
支 出 明 細 (調査旅費用)	目 的	場 所	期 日	人 員	金 額
	航空券 宿泊代	東京都	R2.2.6. ~2.8.	1人	49,600円
	新幹線 旅費代	京都市	R2. 3.30	1人	31,100円
	特急 旅費代	武雄温泉駅 ~博多駅	R2 3.30	1人	4,930円
	計				85,630円

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	30,000 円
支払先	一般社団法人 地方議員研究会
内容	研修参加費

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領 収 証

豊村 貴司 様 2020年2月7日

★ ¥30,000

(注) 2/7 10:00~「若年層を取り巻く雇用環境と結婚支援政策の問題点と課題」
2/7 14:00~「人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297



15,000円 x 2コマ = 30,000円

研修報告

豊村貴司

- 研修名 : 1. 地方創生 EXPO
2. 地方議員研究会セミナー
(1)「若年層を取り巻く雇用環境と結婚支援政策の問題点と課題」
(2)「人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題」
- 主催 : 1. リードエグジビジョンジャパン(株)
2. 地方議員研究会
- 会場 : 1. 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)
2. TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター(東京都中央区八重洲 1-2-16 TGビル)
- 参加日 : 1. 令和2年2月6日(木)
2. 令和2年2月7日(金)
- 参加費 : 1. 無料
2. 30,000 円(15,000 円×2 コマ)
- 参加者 : 豊村貴司
- 交通 : 佐賀空港 ⇄ 羽田空港 (令和2年2月6日、2月8日)
- 宿泊 : アパホテル神田駅東(東京都千代田区鍛冶町 2-10-3)
- 資料 : 別紙添付(旅費領収書、参加費領収書)

研修概要

1. 地方創生 EXPO

目的: 地方創生への取り組みは全ての自治体が行っているものである。それぞれの自治体の特性を持って取り組まれているものではあるが、その手段については時代の変化と共に様々な手法がとられることもある。今回は、EXPO において、それら様々な展示などを見て情報を得ることを目的とした。

考察: 数多くの展示があったが、総合的に感じたのは「ネットの活用」と「官民協働」という点であった。ネットの活用では、特に動画を使うこと、それによる情報の発信、見せ方が、従来の官が考える範囲ではなく、民が取り組んできていて成果があることを官にいかすというようにあった。

官民協働という点においても、例えば体育館の建設など、うまく民間の活力を活かしながら建設や運営を行い、そこに住民サービスの向上が図られていること、こうしてより価値の高い施設をつくり、それがまちづくり、地方創生につながるということが事例としても分かった。この点は、ある意味、武雄市における図書館も同じであるかと思う。

あらためてこうした場に参加することは、社会の動きを察知することとなり、これからの取り組みにおいて、検討を行う場合において意味ある知見となるものであると言える。

2. 地方議員研究会セミナー

目的: 人口減少社会において、その状況を知ること、また人口減少抑制への取り組みについて学ぶことは大事であり、今回、研修において、日本における状況を知ることが目的とした。

講師: 足立泰美氏(甲南大学経済学部准教授)

概要:以下

(1)「若年層を取り巻く雇用環境と結婚支援政策の問題点と課題」

・雇用政策を考える場合、社会背景を知ることは大事である。

・人口減少の影響

経済への影響:就業者数の減少による労働力低下と消費の減少

地域への影響:地域社会の急速な縮小と都市機能の低下

社会保障への影響:社会保障の担い手の減少と社会保障の維持への影響

備考:生産年齢人口が15歳からとなっているのは、義務教育が中学までなので15歳から労働人口となる。

・名目賃金の推移:名目賃金の推移をみると、1997年から一貫して低下傾向で推移。リーマンショックで下がり、今は持ち直している。賃金は2012年以降上昇しているものの、1人あたりの名目GDPに比して上昇ペースが鈍い。

・労働者の賃金分布:労働者の賃金分布をみると、1995年と比べ、全体的に賃金のボリュームゾーンが低い方にシフトしている。2012年と2016年と比較すると、賃金が「100～200万円」、「200～300万円」、「300～400万円」の層が減少し、年収400万円以上の層が厚みが増している。2012年は全体的に年収のピークが下がっている。1995年は年収300～400万円の人が多かったと思われる。

・正規労働者の賃金分布:フルタイム労働者の賃金分布についても、1995年と比べ賃金400万円未満の層の厚みが増している。2012年と2016年を比較すると、賃金「100～200万円」、「200～300万円」、「300～400万円」の層が減少し、賃金400万円以上の層の厚みが増している。正規は年代が変わってもピークは変わらない。全体の賃金分布と合わせて考えると、非正規においてピークが下がっているのではないかとと言える。

・購買力を加味した生産性・賃金:1995年を100として、1人あたり生産性と賃金の動きをみると、日本以外の国は、少なくとも生産性並には賃金が伸びているにもかかわらず、日本では生産性よりも賃金の伸びが低い。→日本では必要以上のサービスを提供されていると考えている。概して、コンビニ、タクシー、宅急便で品質に比して価格が安いと考えられている。

・人口減少の施策

戦後から第1次ベビーブーム(1945年～1970年)

→人口増加抑制政策

第2次ベビーブーム～昭和末期(1971年～1989年)

→人口動向として、第2次ベビーブームと1974年以降の人口置換水準を下回る出生率。人口増加抑制政策から高齢化対策と高齢化福祉。

当時の認識としては、少子化の進行は顕在化していなかったが、1984年の人口白書において、出生率の下げ止まりを想定し人口高齢化への高齢者の社会参加の促進を言及。

1.57ショックから少子化社会対策大綱(1990年～2004年)

→人口動向として、1990年の1.57ショックによる出生率低下の社会意識が高まる。エンゼルプランなどの少子化対策が進む。

当時の認識としては、少子化対策の開始。育児休業施行(1992年)、育児休業給付の創設(1995年)、エンゼルプラン(1994年)、新エンゼルプラン(1999年)、少子化社会対策大綱

(2004年)、子ども・子育て応援プラン(2004年)

備考:ここで色んな政策をとったが、2005年の1.26ということがあり、政策がうまくいっていないのかということで対策の強化となった。

2005年以降

→人口動向としては、過去最低の出生率1.26(2005年)。その後、やや回復傾向。

当時の認識としては、少子化対策の強化。新待機児童ゼロ作戦(2008年)、子ども・子育てビジョン(2010年)、子ども・子育て関連3法成立(2012年)、少子化危機突破のための緊急対策(2013年)、少子化社会対策大綱閣議決定(2015年)。

実際に人口減少への対策は1990年から始まった。ということは歴史が浅いということ意味する。

- ・少子化対策への政策をとる場合、出生率にターゲットをもって取り組む所が、育児休業から始まった経緯がある。

- ・子育てのために就業を中断することの障害費用においては、生涯賃金で税金を得ているが、生涯賃金が低くなると税金も減ることから、働きながらの子育てを推奨。

- ・婚姻を取り巻く環境

生涯未婚率は1990年までは横ばいで推移していたのが、1990年以降は著しく上昇。

生涯未婚率の上昇は、将来的な合計特殊出生率の低下につながる可能性がある。

生涯未婚率とは、50歳時点で1度も結婚をしたことのない人の割合。

有配偶出生率は98%。残りはシングルマザー。ということからも生涯未婚率が上がるというのは、将来的に出生率が下がるのではとなる。こうしたことから結婚政策をとらなければならない。

20代、30代の今まで結婚していない理由としては、大きくは結婚できていない理由と結婚していない理由になる。結婚できていない理由の中では「適当な相手にめぐり合わないから」が多く、「異性とうまくつきあえないから」というものもある。これらはそれおれに婚活政策がとられている。他に、「結婚後の生活資金が足りないと思うから」や「結婚資金が足りないから」といった理由も上がっているが、問題はこの2つであり、これらは婚活支援政策では対応できない。

なぜ、結婚しないのか、また結婚できないのか。「しない」と「できない」では大きな違いがある。する意思はあってもできない人が多いのではないか。そこには経済的理由が関わる。

- ・若年者の雇用環境

非正規雇用労働者の多くが、経済的理由で結婚していない。

男性の正規雇用と非正規雇用で配偶者の有無に差がある。

年々非正規雇用者が増えている。

非正規の男性のうち、2~3割は結婚していない。

非正規雇用者が増えていることから、今後、未婚が増えるのではないか。

- ・正規雇用と非正規雇用の平均賃金の推移では、正規は都市と共に平均賃金は上がるが、非正規では勤続年数を重ねても平均賃金は横ばい。

若年層の雇用政策は結婚政策にも関わる。

- ・出産の実態として、妻の平均初婚年齢は上昇するとともに、出生数は減少し、晩婚化、晩産化傾向にある。結婚した時の年齢が高くなると夫婦の持つ子供数も減少(小産化)。

→晩婚化、晩産化が小産化にもつながり、場合によっては無産化にもつながっている。

- ・若年労働力人口の推移では、この10年間でも若年労働人口は著しく減っている。
- ・若年者を取り巻く雇用環境の変化では、いわゆるリーマンショック時は、急激に悪化した雇用失業情勢に対応するため、学卒未就職者、若年失業者を減らすことを最優先にマッチング支援を強力に実施。その後、若年を含め雇用失業情勢は全体として改善しているが、その中でも就職実現に向け課題を抱えるフリーター等の不安定就労者や若年無業者(ニート)が相当数存在し、また、若年労働力人口が一貫して減少傾向にある中、よりきめ細かく質の高い就職支援が求められている。
- ・離職状況では、1、2、3年以内、特に1年以内の離職が多く、これはマッチングの問題もあるのではないかと考える。
ある程度規模の小さい事業所での離職率が高い。企業規模別に産業別に対策、マッチングが必要。
- ・いかにして正規雇用につなげていくかは大事なところである。

(2)「人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題」

・出産を取り巻く環境

結婚している夫婦の理想の子どもの数は2.42人であるのに対し、予定子ども数は2.07人。理想とする子ども数も予定子供数ともに低下しており、かつ理想を下回る予定のことも数。なぜりそうとする子どもの数より実際の子どもの数が低いのか。→乖離の理由として、子育て教育費の負担に次いで、「働きながら子育てができる環境がないから」など、子育て環境が理由として多い。また、若年であるほど負担感が強いことも出ている。

- ・子育てを取り巻く環境として、若年世代が出産・子育てに前向きになる要件として、安定した雇用と安心した保育サービスの確保、仕事と家庭の両立環境の整備、働き方の見直しが上位にある。グラフでは、6歳未満の子どものいる家庭では、家事や育児の大半が妻の担当。また、三世同居は減少する中で、理想の家族のくらいには親との同居や近居が過半数にある。30代の子育て世代は近居を志向している。
- ・子どもを育てるにも経済的な問題がポイントにある。その問題を解決するためにも雇用政策はキーワードになる。この視点がどこまで子ども・子育て政策に反映されているか。
- ・待機児童の解消に向けた今後の取り組み
保育人材を確保できるよう、①処遇改善の他、②新規の資格取得の促進、③就業継続、④離職者の再就職の促進といった観点から総合的に支援。
市町村の特性に応じた待機児童解消支援の重点化・強化では、市町村の特性を3タイプに区分し、そのタイプに見合った支援を実施。こうした点は広域的に取り組む。

考察：人口減少、それによる人口構造の変化。こうしたことに向き合うことは自治体が持続可能なものであるために必要な点と考え、これまでも議会における一般質問において、人口減少による考えられる影響や武雄市の取り組みについてなどを質問してきた。武雄市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略において、人口減少を大きな課題として、人口減少の幅を抑制するための計画が立てられている。

今回のセミナーにおいても、人口減用における影響、そして国が取り組んできた状況などから説明があり、あらためて、取り組んできたこと、その背景を知ることができた。また、その中で、雇

用環境、特に若年層の雇用環境と結婚に関するデータのデータが示され、雇用と結婚ということの関係性、またそれに伴う出生数の関係性もみることができた。

結婚の世代である若年層にとって、結婚への意思はあるが出来ない。その理由として経済的なことがあること、このことは当事者の意識としては当然あることだと考える。これからにおいては、その点をどう対応できるか、こうしたことはポイントになると感じた。

また、講師の先生に個別に質問も行ったのだが、結婚への関心がない方、また婚活事業へ一歩を踏み込めない方、こうした方達にどう対応できるか。その方達の心理を知ることしながら、そこに向き合う政策を模索すること、このことも大事と思う。

武雄市において、出生数の状況はどうか、未婚化や晩婚化の状況はどうか、若年層の雇用状況はどうか、子育て政策がどのように機能しているか、こうしたことを個別また総合的にも調べることをしなければならないと考えるセミナーであった。

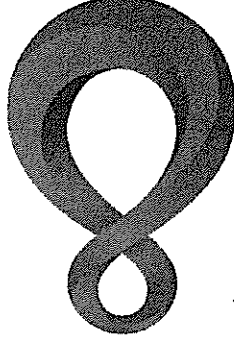
今回、様々なデータを示していただきながら状況を知ることができたセミナーであり、大いに参考となるものであった。今後の取り組みに活かしていきたいと思う。

2020年2月7日10:00～12:30

地方議員研究会

(於:TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

若年層を取り巻く雇用環境と 結婚支援政策の問題点と課題

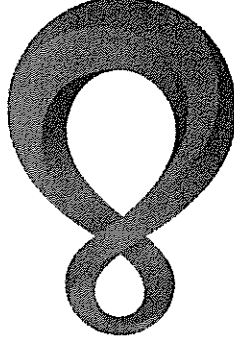
甲南大学経済学部 足立泰美
adachi@konan-u.ac.jp

Texte

2020年2月7日14:00～16:30
地方議員研究会

(於:TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の 問題点と課題

甲南大学経済学部 足立泰美
adachi@konan-u.ac.jp

Doyle

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	49,600 円
支払先	株式会社リルート
内容	研修旅費・宿泊費

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領 収 書

発行: No.AJP0000806606
表示日: 2020年03月26日

下記、正に領収いたしました。

宛名 豊村貴司 様

金額 ¥49,600—
※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)

予約番号 AJP2A45CG9

旅行期間 2020年02月06日 ~ 2020年02月08日

決済日 2020年01月11日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



株式会社 リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	61,030 円
支払先	株式会社 地方議会総合研究所
内容	議会改革セミナー

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領収証

No.

2020年3月30日

猪村 利恵子 様

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

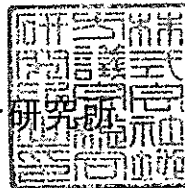
但 3月30日セミナー受講料として

上記正に領収いたしました

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合



係

収入印紙

領収書

Receipt 猪村 利恵子 様

領収年月日 2020.-3.29

金額 ¥31,100

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(60272 4枚)
九州旅客鉄道株式会社

博多駅
博多駅-R7発行 00273-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

領収書

Receipt 猪村 利恵子 様

領収年月日 2020.-3.29

金額 ¥4,930

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(10106 4枚)
九州旅客鉄道株式会社

武雄温泉駅
武雄温泉駅-R発行 20107-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

研修報告書

猪村利恵子

日時：令和2年3月30日（月）10時～17時

場所：京都テルサ 東館2階「視聴覚室」

内容：議員・職員のための

議会活性化と議員定数・議員報酬を考える in 京都

講師：土山希美枝先生【龍谷大学教授】政治学博士

主催：(株)地方議会総合研究所

① 10:00～13:00

「対話と議論」の議会改革

- 1、 議会に「対話と議論」はあるか
- 2、 心が折れる議会報告会
- 3、 もりあがらない議員間討議
- 4、 「話し合い」をデザインする
- 5、 可視化と共有のツールをつかう
- 6、 議会の「ファシリテーション」
- 7、 議会の「対話と議論」の強みをいかす

議会改革の難所とされる議会報告会や議員間討議の話から始まったセミナーでしたが、残念ながら武雄市議会においては行われていません。同様に、議会基本条例や議会だよりも無い状況の中で議会改革セミナーを受講する意義は大きいと改めて感じました。

議会改革等についての研修の度に思うのが、議員としての資質向上と、議会としての資質向上を両輪で行わなければならないということ。

土山先生曰く、心ひとつにはならない議会、「チーム議会」には違和感があるので、「われわれ議会」がしっくりいくとおっしゃられ頻繁に使われていたが、多くの課題が山積している昨今、武雄市議会が「われわれ議会」として前進するためにも、先で述べた事柄についての協議を積極的にし、まずひとつからでも整えていく必要性を更に強く感じた次第です。

更に先生曰く、正しい答えがある時には議論は必要ないがそうでない場合は議員間でしっかりした議論をし、議会として正しい答えを出していかなければなりません。

「対話と議論」の議会改革！ハードルは高いがその必要性を大いに感じ、特別委員会においても議論頂くため資料を添え提出いたします。

② 14:00～17:00

議員の定数と報酬を考える

- 1、 議員というシクミから定数を考える
- 2、 議員報酬を考える視角を整理する
- 3、 「議員」と「議会」をどう設定するか？
- 4、 「定数と報酬」と「理解と納得」を考える
- 5、 議会と議員の価値はあげられるか

合議性の条件として一定時間内（3時間）に実りある議論が出来る人数×常任委員（4～7名）、代表制の条件としては加減の条件としてのその地域の多様性ある意見を必要十分に反映できる人数である。また、先生は委員会制は合理的であると再三おっしゃっていてそこは武雄市議会としては当てはまっているのだが、日ごろから議論の時間が少ないのではないかと感じているので、実りある議論、議員間討議の充実を図る必要がある。

議員と議会をどう設定するかでは、今の議会で考えるのか目指す議会で考えるのか。議論する議会、追認機関ではなく政策議会であるべき。それは何故か。自治体は何のためにあるのかと考えること。市民が必要不可欠とする政策や制度を整備するための機構として捉え政策議会を充実していく必要性も更に強く感じるころでした。要は、わがまちの課題を認識し解決に向かい良くしていくそのための政策議会にしていくこと。また、政策、制度を整備するための正解のない問いに向かい合い何が必要不可欠な政策、制度なのかを考える。それから、自治体の政策や制度の制御に責任ある政策主体としてかかわる政策議会にすべきであるとのこと。

社会にある多様な意見を公開のひろばで議論し、集約して決定することが直接制御で長や行政に対する監査機能と政策立案機能が間接制御である。つまり、議会が自治体の政策や制度のよき制御にどれだけ貢献しているかが価値評価に直結していると言えるのではないか。いかにして市民の理解と納得を担保していくか。定数と報酬を考える場合においても可視化の必要性がある。見えない努力と成果に価値は払われないのでやはり可視化は大切。成果の可視化として、議会として政策や制度のよき制御にどれだけ貢献したか、つまり成果の蓄積と共有が大切。また、活動調査、日報などの負荷と価値の可視化、議論による意思集約、決断の可視化など努力（過程）の可視化も大切である。可視化をすることによって質の向上が相関される。会津若松市議会や寝屋川市議会、長門市議会などの取り組み事例の紹介を頂き非常に参考となりました。

是非視察研修をさせていただき今後の努力課題としたい。

議員・職員のための

議会活性化と議員定数・ 議員報酬を考える

in京都



講師 土山 希美枝 【龍谷大学教授】

政治学博士。龍谷大学法学部助教授・同准教授を経て2015年4月より龍谷大学政策学部教授。著書に「市民と自治体の協働研修ハンドブック」(公人の友社)、「地域公共政策をになう人材育成」(日本評論社)、「対話と議論でくつなぎ・ひきだす」ファシリテート能力ハンドブック」(公人の友社)等多数。

3/30(月) 10:00~13:00

「対話と議論」の 議会改革

1. 議会に「対話と議論」はあるか
2. 心が折れる議会報告会
3. もりあがらない議員間討議
4. 「話し合い」をデザインする
5. 可視化と共有のツールをつかう
6. 議会の「ファシリテーション」
7. 議会の「対話と議論」の強みをいかす

3/30(月) 14:00~17:00

議員の定数と 報酬を考える

1. 議会というシクミから定数を考える
2. 議員報酬を考える視角を整理する
3. 「議員」と「議会」をどう設定するか?
4. 「定数と報酬」と「理解と納得」を考える
5. 議会と議員の価値はあげられるか

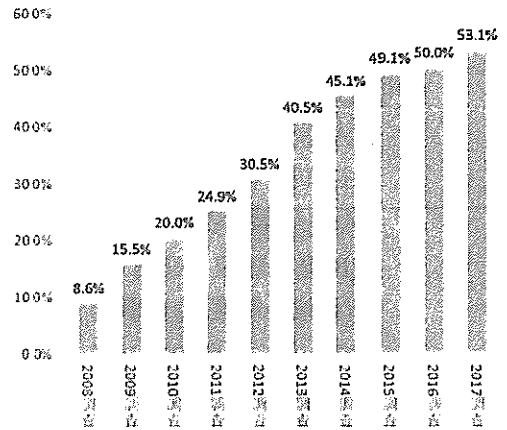
「対話と議論」の議会改革

記谷大学 上山希美枝 kimiet@policy.ryukoku.ac.jp

(1) 議会に「対話と議論」はあるか

- 「議会改革の難所」としての「議会報告会」「議員間討議」
- なぜ「難しい」のか？
 - 「議員どうしの議論」「市民との対話」がなぜ必要なのかという前提の問題
 - 共有されている議会像の問題
 - 政策議会か、追認議会か（追認機関）
 - 政策をめぐる議論の基本についての理解はあるか
 - 政策には「あらかじめわかっている正解」はなく、「常に間違いうる（可謬性）」なかで、「自分たちなりの答え」を決断する
 - 「政策」としての是非が優先されるという価値
 - 「集団としての意思決定」という議決責任
- 「政策議会」を考える
 - 自治体（政策・制度）を制御しているのはだれか

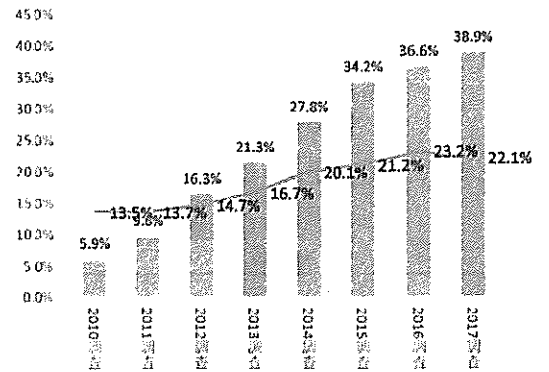
市民との対話の場を設けた議会



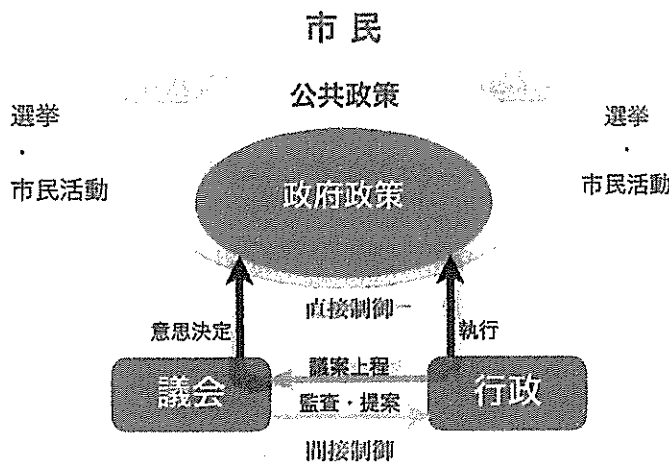
青線
条例・
会議規則
で議決
設定

直近1年間で議会・委員会の主催により、意見交換会・懇談会・議会報告会など、「市民との対話の場」を設けた議会。
出典：長野基「市民と議員の条例づくり交流会議2017」報告資料、
http://www.gikal-kaikaku.net/pdf/2017enq_nagano20170729.pdf

議員間の自由討議



● 条例・会議規則で「議員間の自由討議」を規定
——直近1年間で、本会議または委員会、首長提出議案の審査を行う際に「議員間の討議(自由討議)」を実施
出典：長野基「市民と議員の条例づくり交流会議2017」報告資料、
http://www.gikal-kaikaku.net/pdf/2017enq_nagano20170729.pdf



(2) 「心が折れる議会報告会」、 「もりあがらない議員間討議」

- 「心が折れる議会報告会」という典型
- 「もりあがらない議員間討議」という必然

- ・心が折れないためになにが必要か、もりあがる議論のためになにが必要か
 - ▶ 議会報告会の目的はなにか、そのための手段は適切か
 - ▶ 議論したい論点か、議論することに意味のあるタイミングか＝「争点×機会」

(3) 「話し合い」をデザインする

- ・「議会報告会（市民との対話の機会）」を実りあるものにするために

▶ 市民との対話の機会の目的は？

▶ (A) 説明責任

主権者（＝自治体のオーナー）である市民への報告

▶ (B) 意見聴取・交換

〈政策・制度〉の当事者（オーナーであり、社会のメンバー）である市民の意見聴取

- 特定のテーマについて？不特定の「困りごと」について？

▶ (C) Public Relations

議会や議員についての認知や評価を高める（広報）

- ▶ これらの複合であることであることが一般的だが、それぞれの機会の目的・目標を設定して議会として共有し、そのための手段を検討することが最初。

- ▶ 市民にとって、その「対話の場」にはどんな意義や魅力があるのか？

- ▶ 大前提として、「来た市民に「来てよかった」と思ってもらって帰ってもらう」こと＝「来る甲斐のある機会」になっているか

▶ 「争点×機会」を明確にする

- 「争点」＝わがまちの〈政策・制度〉の課題は、議会・議員と市民で共有できる「かすがい」

- 「機会」＝政策過程／議会の意思決定過程のどの段階か。今日の場が「今後に活かされる」機会か

- ▶ 「話したい」気持ちを惹起する情報提供と、話しやすい場のための設計の工夫→（４）

- （主権者＝自治体のオーナーであり〈政策・制度〉の当事者である）市民と議員・議会が直接向かい合う貴重な機会

- なにを発言してもらいたいのか、どう聞いてもらいたいのか

- ・議員間討議を実態あるものとするために

- ▶ 自治体議会の「議論の経験値」はバラバラ

- 「議論の基本」はどれくらい共有されているか、議論して決断する経験はどれくらいあるか

- ▶ 議論の「機会」は意思形成過程のどこにあるか

- 意思決定のタイミングから遠ければ遠いほど、自由な議論ができる

- 議論しても意思決定に影響がないなら、議論の意味はなくなる

説明責任 ① I. 議会報告会（内容報告）

II. 意見聴取・交換（不特定のテーマ）

III. 意見聴取・交換（特定テーマ）

意見聴取・交換 ② IV. 市民提案（請願・陳情含む）

V. 情報共有（議会から市民へ）

VI. 情報共有（市民から議会へ）

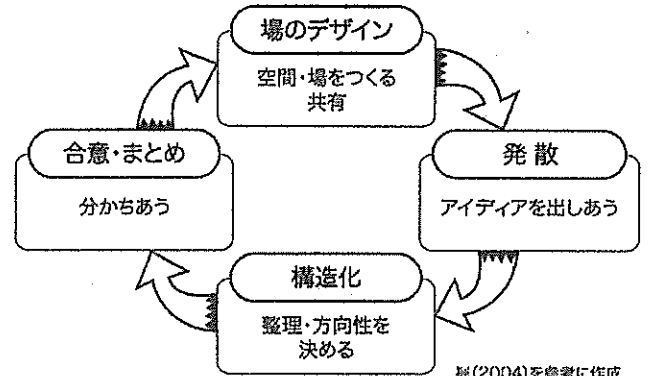
Public Relations ③ VII. 理解と共感の獲得

▶ 議論の「争点」をどう拾い上げてくるか→ (6)

(4) 可視化と共有のツールをつかう

・「話し合い」を「しやすく」するための2つの原則

- ▶ 発話をしやすくする：アイスブレイク→ (5) と「問いかけかた」の重要性
 - とにかく「発話」を大事にし、受け止める
 - 市民と議員のあいだはもちろん、市民どうしの意見交換も進むように設計する
 - 情報（とくに、課題をめぐる事実についての情報）の共有をはかる
 - ワークショップのグループにならなくとも、少人数で感想を言い合うなら気軽にできる
 - 問いかけの工夫：「なんでもご意見をどうぞ」では話せない。Yes/Noで聞いてみる例も



図(2004)を参考に作成

グランドルール

- ・相手を非難しない
- ・人の話もよく聞く
- ・意見を否定しない
- ・少数意見も大事にする
- ・肩書きや立場を忘れる
- ・楽しむ
- ・愚痴や文句を言わない
- ・主体的に参加する
- ・無理をしない
- ・○○○

▶ 発話と成果の「見える化」：ポストイットの活用、ホワイトボードでのライブ議事録・ファシリテーショングラフィック

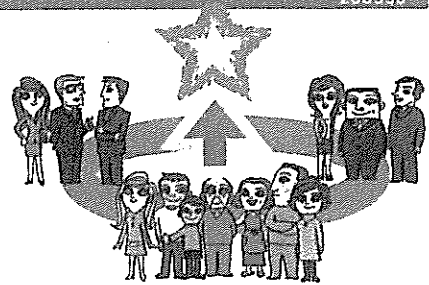
- ツールや道具や設計を活用する
 - ポストイットを使う→「話す前に書く」ことの効果
 - 発話者が言いたいことを整理できる
 - 発話したことが形になるので整理しやすい
 - 今日の「成果」をライブで表示
- ・話し合いを「対話」にするための基礎知識
- ▶ 「発話」の受け止めかた
 - 内容だけでなく、発話してくれたということ自体を尊重し、姿勢で示す
 - 「コトバ」の裏にある「文脈」を意識
 - ▶ グランドルールを確認する
 - ▶ 話し合いにはプロセスがある
 - ▶ テーブル構成の人数（市民4-5名）、設営（物理的距離は心理的距離）
 - ▶ 「話しすぎる人がいたら？」タブレットやキッチンタイマーなどの小道具も活用

(5) 議会の「ファシリテーション」

- ・ファシリテート「(何かを) しやすくする」という意味
- ▶ 議会の「ファシリテーション」とは？

・〈つなぎ・ひきだす〉対話と議論

- 利害や価値観、立場の異なるひとびとを「つなぎ」、理解や共感を「ひきだす」対話
- 「聴く力」の重要性



・話し合いの事例やモデル

▶ 岐阜県御嵩町「議会住民懇談会」

▶ 取り組みの概要

- 庁舎の建て替えが課題となる。執行部は審議会を構成、その答申が出そうという時期
- 議会が委員会を作り独自に検討してきた3案をそれぞれ説明し
- 説明のあと30分のワークショップとグループ間の共有でまとめ

▶ しつらえの特徴：ワークショップ形式という手法以上に注目したい点

- 「今後の政策論点について市民の意見を聴く」市民参加の機会
- 複数の選択肢の提供、執行部案が出る前のタイミング→未知の政策情報、自身と他の市民との意見の多様性という「市民が得るもの」→今後の展開への関心と主体性の惹起
- ワorkshopでのテーマ設定：「論点のデザイン」としての「問いかけかた」の工夫
 - 「現状の庁舎の課題」「3報告について」「庁舎の新改築の検討で重視すべき点」
 - 「どの案がいいか」を主にせず、しかし「どの案がいいか」も発言でき、さらに「今後、議会が検討を進める上で重要視すべき点の示唆」を得る→懇談会の結果をどう反映するか、説明ができる。

ファシリテート能力	グループや相手の意思決定にはふみこまないが「心理的共感」ある空間をつくり、グループのひとびとをつなげてその力を引き出す。
コーディネート能力	意思や方向性の決定にかかわる。グループの一員として、メンバーを〈つなぎ・ひきだす〉。
リーダーシップ	カリスマ型のリーダーももちろんいるが、グループが多様な価値観や利害をもつひとびとで構成されることを前提とすると、〈つなぎ・ひきだす〉型リーダーシップが求められる。

▶ 沖縄式地域円卓会議（課題共有型円卓会議）

▶ 課題共有型円卓会議としての沖縄式地域円卓会議

- 前半は多様な立場のひとびとが課題をめぐる「事実」を語る
- インターバルで参加者自体が意見交換する→場の主体性が変わる、後半
- 課題が多様な面から再構築されていく場を共有する
- 「正確な情報を持てば、市民は議論してよい答えを出せる」

▶ グループで意見共有を深めるワークショップ、多くの人と語らう「発散」に効果あるワールドカフェ

▶ 知立市議会「市民と議員の研修会」

▶ 講演の途中で、講演の内容について感想や意見を交換。

▶ 議員を含む参加者4人で感想を語り合う。

- 単に意見交換してください、ではやりにくいので、「1分間自己紹介（お名前、「なぜ今日ここにきたか」「うちのまちのオススメ」などお話しください、とその場で補

足)」のあと「講演を聴いて印象に残ったこと、またその理由」「講師になんでも聞きたいこと」をお話してください、と具体的に示す。

- 時間があれば、画用紙に大きく話し合った結果を書いてもらったり、そこまで時間がなければ何人かにコメントしてもらおう。できればそれはホワイトボードに書き出す。
- そのコメントを受けて、講師が後半やまとめに入る。

▶ 総社市議会「市民フォーラム」

▶ 形式としてはベーシックな議会報告会だが、参加型の工夫。

- 議会報告の内容のうち、議会で議論になった論点を紹介し、参加者にもYes/Noやコメントをもらえるようにする。
 - ・ A (総務生活委) 総社市新生活交通雪舟くんの利用は、一律1回300円で運行されています。この料金は高いと思いますか、安いと思いますか。
 - ・ B (文教福祉委) 英語教育特区は、市内の一部地域のみで行われています。この事業が一部のエリアで実施されていることに賛成ですか。反対ですか。
 - ・ C (産業建設委) 市内の南北道整備が進められています。更なる道路整備は必要でしょうか、どうでしょうか。
- 説明後、パネルを回し、「Yes/No」を丸シールで貼ってもらう。「なぜそう思うのか」「自由なコメント」をポストイットで書いてもらい、回収する。
 - ・ 議会の結論と違う大勢であったり、反対意見があれば、「なぜ議論の結果がそうなったか」を委員が解説すればいい(総社市では、そうではなかった)
 - ・ 建設的な提案や、なるほどと思われるコメントがあれば、「今後の議論に生かす」とする。
 - ・ 次回の委員会で、出てきた意見について報告・確認し、公式記録にする。
- 「「わがまちの課題」を一緒に考える」場面をつくる

▶ 飯田市議会「課題共有型円卓会議」を活かした委員会審議/市民との意見交換会

- 社会文教常任委員会が「子どもを見守り育む地域社会」を年間テーマとして活動。そのなかで、課題共有型円卓会議をベースにしたふたつの話し合い形式を実施
- (1) 議員と職員の課題共有型円卓会議
 - ・ 「子ども家庭支援の現状と課題の共有」を目的に、児童相談所、市の子ども家庭応援センター、教育委員会、NPOなどの円卓メンバーの知見を共有→参加者で議論→円卓メンバーで再議論
- (2) 市民との意見交換会
 - ・ 全市7ブロックでの開催、議会全体の報告→委員会ごとの分科会での話し合い
 - ・ 「子どもを見守る地域」活動を実践する市民を話題提供者の活動や課題意識、情報を共有→参加者で議論

(6) 議会の「対話と議論」の強みをいかす

- ・ 議会は「議論するヒロバ」になれるか?
 - ▶ 議会にとっての「争点」の重要性と、「ヒロバ」での共有
 - ▶ わがまちの〈政策・制度〉の課題の発見：アジェンダ設定：政策形成の起点

- ・ わがまちの〈政策・制度〉の課題の共有：「共通の関心事」：議会と市民の関係性構築
- ・ アジェンダ（課題発見）の3ルート
 - ▶ 市民ルート
 - ▶ 会津若松市議会「市民からの政策形成サイクル」に代表される、市民参加。
 - ▶ 陳情、請願（名前を再考）などの市民提案など幅広く設計しうる
 - ▶ 議員ルート
 - ▶ 北海道芽室町、岐阜県可児市などがもつ、一般質問（議員）→所管事務調査（委員会）→提言（議会）というルート構築の合理性。
 - ▶ 行政ルート
 - 現在の議案の9割を占める首長提出議案だけでなく、行政評価、総合計画などの行政由来の政策情報によるルート
 - ▶ ルートを機能させるシクミ（制度）
 - 委員会制度の活用
 - 所管事務調査
 - 予算決算委員会、広報委員会などの「タスクチーム」
- ・ 議会だからできる「話し合い」に向けて
 - ▶ 話し合う「争点」と「機会」を設計する自由度の高さ
 - ▶ 「話し合う」ことそのものを目的にできる、魅力の強さ

参考文献

- ・ 【Web連載中】土山希美枝「ヒロバな議会でいこう」「議員NAVI」（Webマガジン）。
- ・ 【2019/2刊】土山希美枝「質問力で高める議員力・議会力」2019年2月、中央文化社。
- ・ 【2017/8刊】土山希美枝「質問力でつくる政策議会」2017年8月、公人の友社。
- ・ 石橋章一朗、佐野直、土山希美枝、南島和久「公共政策学」2018年6月、ミネルヴァ書房。
- ・ 松下圭一「政策型思考と政治」、1991年、東京大学出版会、とくに第9章、12章。
- ・ 土山希美枝・深尾昌峰・村田和代「対話と議論で〈つなぎ・ひきだす〉ファシリテート能力研修ハンドブック」公人の友社、2012年。

支 出 明 細 書

項 目	広 報 費				
金 額	68,052円				
摘 要					
支 出 明 細	種 別	単 価	数 量	金 額	
	市政報告お茶代	円		3,792円	
	市政報告公民館使用料			2,000	
	報告会チラシ印刷代			4,970	
	議会報印刷代			57,290	
		計			68,052円
支 出 明 細 (調査旅費用)	目 的	場 所	期 日	人 員	金 額
				人	円
		計			

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】(いずれか1つに○をつける)

調査研究費 研修費 **広報費** 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	3,792 円
支払先	ダイレックス株式会社
内容	年季 市政報告会時お茶代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

豊村 貴司 領 収 証
様

¥3,792-

但し
市政報告会用

8%対象額 ¥3,792 お買上日：2020年02月02日(日)
(内消費税 ¥280) 作成場所

ダイレックス 株式会社

上記正に領収致しました。 本社 佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬930

担当者：ウエノ

7219-02-0600-55505600 (01)

【クレジット決済】

お買上店舗 ダイレックス武雄店

TEL 0954-22-6211

(この領収証は、感熱紙を使用しております。保管には十分注意してください。)

毎度ありがとうございます
ディスプレイストア

ダイレックス

クレジットカード売上伝票

お客様控え

市政報告会用

ダイレックス武雄店
佐賀県武雄市武雄町
大字武雄4956

TEL 0954-22-6211
担当：ウエノ が承りました。
2020年 02月 02日 (日) 12:44PM

T ◆ コカ・コーラ 綾鷹
01,896 × 2品 ¥3,792(税込)

税込小計 2品 ¥3,792
合計 ¥3,792
内消費税 ¥280
(8%対象 ¥3,792 税 ¥280)
04クレジット ¥3,792

カード会社	クレジット
会員番号	XXXXXXXXXX3805
有効期限	XX年XX月
取引内容	売上
支払内容	一括
承認番号	067222

◆印は軽減税率対象商品です
クレジットNo.025948
7219-02-0600-55505600 (01)

暮らしの心をむすぶ！
朝9時から夜10時まで営業
目指せ！地域一番特価！

ポイント対象額 ¥3,512
今回発生ポイント OP

今回発生ポイント内訳 OP
単品ポイント合計 OP
全品ポイント合計 OP
(計算対象額 ¥3,512)

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】(いずれか1つに○をつける)

調査研究費 研修費 **広報費** 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	2,000 円
支払先	永島自治公民館
内容	市政報告会公民館使用料

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領 収 証

豊村貴司様 No. _____

★ 2,000-

但 市政報告会 公民館使用料として
令和2年 2月 2日 上記正に領収いたしました

収 入 印 紙	内 訳
	税抜金額
	消費税額等(%)

永島自治公民館



政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	4,970 円
支払先	株式会社プリントパック
内容	報告会チラシ印刷代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領収書

2020年01月12日

豊村貴司 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

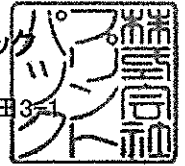
株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3丁目

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 4,970円 (税込)

納品期日 当日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC22062593	品名：令和2年市政・国政報告会チラシ A4 / 片面4色 / コート90 / 800部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	4,970	4,970
合 計				4,970

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

市政・国政報告会

皆様、明けましておめでとうございます。新しい年の始まり、「創造的復興」として取り組む武雄市。復旧・復興への取り組みと共に、今後は減災・防災事業、また令和4年の新幹線部分開業、その後には新球場や新体育館建設など、様々な動きが予定されています。

人口減少社会に向き合っていく中で、市・県・国の連携も必要になります。今回、小松政 武雄市長、そして古川康 衆議院議員にお越しいただき、市政・国政報告会を開催致します。お休みの日の貴重な時間に申し訳ありませんが、たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

豊村貴司

当日報告者



衆議院議員
古川 康



武雄市長
小松 政



市議会議員
豊村 貴司

令和2年2月2日（日）

午後5時開会（1時間） 場所 永島公民館

発行：とよむら貴司後援会 電話：090-3739-1177

政務活動費 領収書写し

《令和元年度分度分》

【科 目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 **広報費** 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金 額	57,290円
支 払 先	プリントバック
内 容	印刷代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

送り状 兼代引金額領収書		発送日 : 19年04月06日 お問い合わせNo. : 5184-7651-7355 個数 : 3
お届け先 〒843-0001 佐賀県武雄市吉川里己	代引金額（消費税含） ¥26,350 消費税等 ¥1,952	80 サイズ 100 サイズ 140 サイズ
	京都府向日市森本町野田3-1 株式会社プリントバック TEL0120-977-920	上記代金を領収致しました。 領収日 年 月 日 実決済種別 <input type="checkbox"/> 飛脚宅配便 <input type="checkbox"/> 飛脚フリーワ <input type="checkbox"/> イスパッケージ
品名・荷姿 【印刷物】吉川里己議会報告No69 ■ヨビ同封 【土・日・祝を含め何曜日でも受取可】	佐川急便問合 TEL093-434-9666	印紙税申告済 付につき下京 税務署承認済
領収書発行所 佐川フィナンシャル㈱ 東京都江東区新3-1-8-10 佐川急便問合 佐賀県武雄市吉川里己 集金代行所 佐川急便		

送り状 兼代引金額領収書		発送日 : 19年12月26日 お問い合わせNo. : 5184-8051-1076 個数 : 3
お届け先 〒843-0001 佐賀県武雄市吉川里己	代引金額（消費税含） ¥30,940 消費税等 ¥2,813	80 サイズ 100 サイズ 140 サイズ
	京都府向日市森本町野田3-1 株式会社プリントバック TEL0120-977-920	上記代金を領収致しました。 領収日 年 月 日 実決済種別 <input type="checkbox"/> 飛脚宅配便 <input type="checkbox"/> 飛脚フリーワ <input type="checkbox"/> イスパッケージ
品名・荷姿 【印刷物】吉川里己議会報告No70 ■ヨビ同封 【土・日・祝を含め何曜日でも受取可】	佐川急便問合 TEL093-434-9666	印紙税申告済 付につき下京 税務署承認済
領収書発行所 佐川フィナンシャル㈱ 東京都江東区新3-1-8-10 佐川急便問合 佐賀県武雄市吉川里己 集金代行所 佐川急便		

よしかわさとみ 吉川里巳 市議会報告



市政に対するご意見は Facebook「吉川里巳」まで!

[公式ホームページ] <http://yoshikawasatomi.com> [メール] info@yoshikawasatomi.com [ツイッター] @syoshivv

意欲ある、頑張る農業者を支援

●市内での就農研修を支援 【予算額121万5千円】
就農相談会への出展、就農窓口サイトを開設し、就農希望者に市の先進農家の農業作業体験を提供。研修地(先進地農家)の確保、研修生への助成、住まいの斡旋、関係機関との連携強化が図られます。就農研修者の家賃を最大5万円補助。

●武雄 農の未来ゼミ 【予算額234万7千円 市費189万3千円】
地域一丸となって「持続可能な農やライフスタイルのあり方」を模索し、住民主体のチャレンジが生まれるようサポートを実施。初年度の平成31年度は、庁内プロジェクトチームを結成し、価値を見える化する住民インタビューや情報発信を実施、また「農」の見方を変える学びの場(農の未来ゼミ)を開講。2年目以降は、具体的な企画の相談に応じる体制を整え、住民のチャレンジを後押しすることになります。



高野小原住宅(仮称:志久住宅)建替え

●北方小学校南側に新築52戸 【予算額4億2,429万円】

もっと楽しく、もっと便利な観光地へ

●観光ストリート周遊促進事業 【予算額390万円】
九州新幹線西九州ルート開業を見据え、観光ストリートとしてのイメージ形成、賑わいを創出。
・市役所通り愛称募集 ・フオスポットベンチの設置
・ストリートフラッグの設置

●安心して楽しめる夜のまちを演出 【予算額122万9千円】
ナイトタイムエコノミー実行委員会を設置し、実行委員会に加盟した飲食店の情報を「夜の名刺」スタンドに設置し、観光客向けに飲食店情報が提供されます。また、観光客が安心して楽しめる夜のまちを演出し、夜の消費拡大が期待されます。

●武雄市、有田町、嬉野市、による共同観光PR 【予算額100万円】
連携し豊富な地域資源の良さを国内外に発信し、交流人口や移住定住人口の増加へ。

●キャッシュレス決済の導入支援 【予算額200万円 市費100万円】
観光客の受入整備等に向けたキャッシュレス利活用の研修会や店舗への巡回訪問支援、店舗情報の提供、集客施策等の広報活動を実施し、小売店等が導入するキャッシュレス決済機器の初期経費が支援されます。

●移住体験事業・移住定住セミナー 【予算額1234万1千円 市費953万1千円】

●移住体験事業
市内に2泊以上滞在する場合の滞在費の補助。住まいや仕事の相談に応じ農業体験、子育て・教育施設の見学、地域行事への参加など体験活動が始まります。補助金額1泊あたり1人2,000円
※宿泊料の3分の2以内、1家族1泊8,000円を上限。最大7泊。

●移住定住セミナー
空き家のDIY等をテーマに、移住・定住を促進するためのセミナーが開催されます。



2019年度

主要事業が始まります!

朝日公民館建設に向け測量設計へ着手

●用地測量 【予算額1,874万6千円】
●基本、実施設計 【予算額2,549万8千円】
2020年度、用地取得造成工事。2021年度、建設竣工を目指して調査が始まります。



小中学校特別教室エアコン実施設計

●多目的室や理科室など全19室 【予算額256万1千円】

働きたいすべての市民に雇用の機会を

●障がい者等の雇用促進 【予算額3,800万円(国庫補助予定)】
障がい者・高齢者・女性などの就労支援として、企業との情報交換の場を提供することで雇用促進を図る。企業にも障がい者の雇用に対する理解を深めてもらう説明会等が開催されます。

●新工業団地の整備促進 【予算額163万3千円 市費74万6千円】
平成31年度は用地交渉等を進め、工事に着手。2020年度中の分譲開始が予定されています。



人にやさしいまちづくり

●発達障がい児支援強化事業
発達障がい児の就学・就労に向けて教育と福祉が連携を図りながら、早期発見・療育の強化と、発達段階に応じた切れ目ない伴走型支援を実施。・専門相談窓口設置・教育と福祉の連携強化・伴走型相談支援・就学前・義務教育後の連絡会など実施されます。

●子どもの笑顔コーディネーター増員
こどもの笑顔コーディネーター(教員OB・保健師)を設置し、気になる段階からの早期対応、関係機関等とのつなぎを行うことで、問題を抱える子どもや家庭の重症化予防や問題の早期解決へ。平成31年度は、教員OB(1名から3名へ)を増員し、小学校からの支援体制が整備されます。

●地域公共交通計画の見直しに着手 【予算額543万3千円、市費271万7千円】
網形成計画を策定。面的な公共交通ネットワークの構築へ。高齢者の移手段として西川登自主運行バスを支援。

●武雄高校との連携による地域課題研究 【予算額234万7千円】
ふるさと武雄の再発見をしてもらい、ふるさとを愛し、誇りに思えるようなまちづくりをめざして実施してきた「武雄高校×まちづくり企画事業」を発展・拡充し、将来地元に戻って活躍する人材育成が始まります。



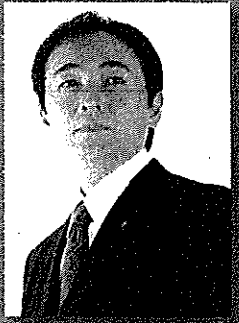
生活のなかにもっとスポーツを

●市スポーツ課(国スポ・全障スポ準備室を新設)。2023年国スポ等佐賀大会、スポーツ施設整備後の展開を見据え、スポーツコミッション、ネットワークの体制をつくり、大会や合宿の誘致へ。

●スポーツのまちづくり事業 【326万8千円】
健康づくり・スポーツ人口の拡大へ(武雄版新体カテスト、幼児期からの運動プログラムづくり)



よしかわ 吉川里己 市議会報告



市政に対するご意見は **吉川里己** 検索 公式ホームページまで！
[公式ホームページ] <http://yoshikawasatomi.com> [Facebook] 吉川里己 [Twitter] @syoshivv

●高齢者世帯への生活支援強化

【軽度生活支援事業：予算額 153万8千円】
【生活管理指導事業：予算額 51万9千円】
(全額災害支援金)



高齢者の一人暮らしなど日常生活で支援が必要な方の訪問活動を強化し家内外の整理整頓、日常生活・家事等を行うことで自立を支援するものです。

●被災した児童・生徒の保護者へ就学援助費を支給

【予算額 390万4千円】(全額災害支援金)

被災した児童・生徒及び保護者の負担軽減と児童生徒の学習環境を整えるため、床上浸水以上の被災を受けた世帯の児童生徒137人を対象に給食費、学用品、校外活動費、修学旅行費の支援を行うものです。



・対象校：武雄小学校、御船が丘小学校、朝日小学校、橋小学校、北方小学校、武雄中学校、北方中学校

●農産物の生産加工に必要な施設、機械の復旧を支援

【予算額 1億8000万円(市費：3000万円)】



被災した農業者に対し、ハウス再建の付帯施設の修繕・買換えや農業用機械の修繕・買換えを支援することで一日も早く経営再建が可能となるよう補助するものです。

●農地・農業用施設、道路・河川の迅速な復旧

【予算額 21億650万円(市費：586万9千円)】
農地農業用施設災害：129箇所、農業用施設：165箇所
公共土木施設災害：道路51箇所、河川156箇所



令和元年度 補正予算

豪雨災害から一日も早い 生活再建に向けて

●災害復興基金の新設

【予算額 3993万5千円(市費：1174万円)】

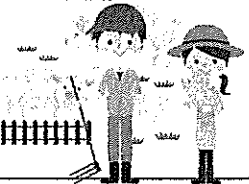


全国の団体、個人などからいただいた支援金について、新しく基金を設立し今後の復旧、復興事業へ活用することを目的として創設されました。

●アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業

【予算額 324万9千円(全額市費)】

アフリカ豚コレラの養豚場への侵入を防止するため、野生動物侵入防止用の柵の整備を支援することになりました。



●東京2020オリンピック聖火リレー事業

【予算額 265万9千円(全額市費)】



令和2年5月10日に武雄市内で「東京2020オリンピック聖火リレー」が開催されることに伴い交通規制の告知看板制作等の準備を行うものです。

●認知症高齢者・障がい児者個人賠償責任保険事業

【予算額 25万2千円(全額市費)】

3月の一般質問で提案させていただいておりました賠償保険公費負担制度が小松市長、岩瀬部長の英断で早速創設されました。在宅の認知症高齢者や障がい児者が鉄道事故など偶発的な事故によって損害賠償責任を負った場合に補償する保険に、市が保険契約者として加入することで、第三者に対して負わせた賠償に対する不安や、俳諧等により事故やけが等をする不安を和らげることが出来、認知高齢者等を在宅で介護されている家族の負担軽減につながるものとなりました。



令和2年の話題

○杵藤葬祭公園新火葬場が現在の敷地北側に建替えられることになりました。令和2年度に造成工事、令和3～4年度に建設工事、令和5年4月稼働の予定です。

○「アジアベストレストラン50」がアジアのトップシェフを招いて日本初開催。しかも佐賀県武雄市で！これにあわせて災害の復興再生に向けての「TAKEOアジアフード&マーケットFESTIVAL」(仮称)を3月20日～24日まで開催予定です。お楽しみに！



○水道事業が令和2年4月から佐賀西部広域水道事業団に統合運営されることになりました。参加団体は武雄市、嬉野市、多久市、大町町、江北町、白石町及び西佐賀水道企業団です。検針業務は5月から隔月検針となり簡素化されます。料金徴収は2分の1が毎月徴収されます。

支 出 明 細 書

項 目	資料作成費				
金 額	12,656円				
摘 要					
支出明細	種 別	単 価	数 量	金 額	
	インクカートリッジ	円		6,469円	
	インク代			2,896	
	インク代 用紙代			3,291	
	計			12,656円	
	支出明細 (調査旅費用)	目 的	場 所	期 日	人 員
				人	円
計					

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】(いずれか1つに○をつける)

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 **資料作成費** 資料購入費 人件費 事務所費

金額	6,469 円
支払先	ケースデンキ
内容	インクカートリッジ

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細
2019年 9月14日(土) 13時47分

【お名前】 (3229000277213)
ヨカミ
吉川 聖 様
会員番号 0530023612990

---<明細>---

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617266858 ITH-6CL 5%値引対象	1点	8% ¥5,549	・ 持帰
1点/合計		¥5,549	
税率別内訳 /	課税対象額	8%	¥5,549
	(内消費税額)		¥411

[0533229-053019507-2310004932190]

領収証
2019年 9月14日(土) 13時47分

様
金額 ¥5,549
(内消費税等 ¥411)
但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細
2020年 2月27日(木) 15時16分

【お名前】 (3229000277213)
ヨカミ
吉川 聖 様
会員番号 0530023612990

---<明細>---

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617266797 ITH-BK 10%値引対象	1点	10% ¥920	・ 持帰
1点/合計		¥920	
税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥920
	(内消費税額)		¥83

[0533229-053020152-2310004202989]

領収証
2020年 2月27日(木) 15時16分

様
金額 ¥920
(内消費税等 ¥83)
但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	2,896 円
支払先	ケースデンキ
内容	インク代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買い上げ明細

2019年 6月26日(水) 16時32分

【お名前】 (3229000105837)
トヨタ 妙子
豊村 貴司 様
会員番号 0530021784378

<明細>

1 ●エコリカ リサイクルインク	・ 持帰
エコリカ	
4562451400748 ECI-C371-5P	8%
10%値引対象 1点	¥2,896
1点/合計	¥2,896
税率別内訳 / 課税対象額 8%	¥2,896
(内消費税額)	¥214

[0533229-053020497-2310004822491]

領収証

2019年 6月26日(水) 16時32分

金額 ¥2,896 様
(内消費税等 ¥214)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

楽天ペイ	¥2,896
(内消費税等)	¥214

ケースデンキ武雄店
電話番号 0954-20-1550
販売担当者020497 川副 夏樹

店コード 2200005332290
売上伝票番号 2310004822491

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】(いずれか1つに○をつける)

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	3,291 円
支払先	ケースデンキ 武雄店
内容	リンク代 用紙代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細

2019年 8月16日(金) 12時50分

【お名前】 (3229000214171)
仏子 様
猪村 利恵子 様
会員番号 0530022301383

<明細>

- 1 ●インクカートリッジ 持帰
エプソン
4988617143708 ICBK70L 8%
5%値引対象 1点 ¥1,015
- 2 ●インクカートリッジ 持帰
エプソン
4988617143746 ICCL70L 8%
5%値引対象 1点 ¥1,015
- 3 ●インクカートリッジ 持帰
エプソン
4988617143715 ICC70L 8%
5%値引対象 1点 ¥1,015

3点/合計 ¥3,045
税率別内訳 / 課税対象額 8% ¥3,045
(内消費税額 ¥225)

[0533229-053024655-2310004898656]

領収証

2019年 8月16日(金) 12時50分

金額 ¥3,045
(内消費税等 ¥225)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細

2019年 8月16日(金) 12時51分

【お名前】 (3229000214171)
仏子 様
猪村 利恵子 様
会員番号 0530022301383

<明細>

- 1 ●コピー用紙 持帰
三菱製紙
4957250601814 RE-FSC-MX A4 8%
5%値引対象 1点 ¥246

1点/合計 ¥246
税率別内訳 / 課税対象額 8% ¥246
(内消費税額 ¥18)

[0533229-053024655-2310004898663]

領収証

2019年 8月16日(金) 12時51分

金額 ¥246
(内消費税等 ¥18)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

支 出 明 細 書

項 目	資料購入費				
金 額	52,284円				
摘 要					
支出明細	種 別	単 価	数 量	金 額	
	書籍代	1,284円	1	1,284円	
	〃	1,200	1	1,200	
	〃	1,200	1	1,200	
	佐賀新聞購読代	40,200	1	40,200	
	全国農業新聞購読代	8,400	1	8,400	
	計				52,284円
支出明細 (調査旅費用)	目 的	場 所	期 日	人 員	金 額
				人	円
	計				

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】(いずれか1つに○をつける)

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	3,634 円
支払先	萬屋書店 武雄市図書館
内容	書籍代 3冊分

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領収書
猪村 利恵子 様

領収日 2019年05月30日
領収書No. 0011384754
(伝票 No. 0011384708)

¥3,634-(税込)

(内 税抜 ¥3,365- 消費税 ¥269-)

但し、書籍代として
上記正に領収いたしました 授者 野中
萬屋書店 武雄市図書館 0954-20-0300
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1



萬屋書店 武雄市図書館
TEL 0954-20-0300

毎度、ご利用
ありがとうございます。
館内でスターハーフコーヒーを
お楽しみいただけます。
レジNo.0011
伝票No.0011384754
2019年05月30日(木) 20時06分
再発行
レジNo.0011
伝票No.0011384708
2019年05月30日(木) 12時31分

取引レシート
営業日 2019年05月30日(木)

会員NO. ****-****-017-4 V	
書 戦国の九州と武雄	1,234
書 明治150年 鍋島茂昌と羽州	1,200
書 佐賀の乱と武雄	1,200
小計	3,634
合計(税込)	3,634
※内訳(税抜)	3,365
(消費税)	269
現金計	3,634
お預り	5,000
お釣り	1,366

元伝票授者 櫻井 (め)

授者 野中



政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	40,200 円
支払先	佐賀新聞 武雄北方販売店
内容	購読代

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

2020年3月分 領収証 発証No. 00001521-202003-1

猪村 利恵子 様

記号	数量	金額
佐賀新聞 ※	1	40,200

※ は軽減税率対象

合計金額
¥40,200
(8%対象 40,200円)
(消費税込み)

佐賀新聞 武雄北方販売店

山口 剛
武雄市北方町志久保49-1
0954-36-8911

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

便利な口座振替をご利用下さい。

SAGA SHUNBUN



平成二十七年 度 武雄市図書館・歴史資料館 特別企画展

佐賀の乱と 武雄



平成二十一年度
特別企画展

新国 九州と武雄

後藤清明・家信の時代



平成二十九年 特別企画展

明治一五〇年

鍋島茂昌しげはると羽州戦争じよごまじ



担当
山口

請求書

猪村 利恵子 様



佐賀新聞 武雄北方販売店

山口 剛

〒849-2201

武雄市北方町大字志久2346-4

電話: 0954-36-3911

FAX: 0954-36-3878

金額	¥40,200
----	---------

(消費税込み)

銘柄	購読月	部数	単価	金額	備考
佐賀新聞	2019年4月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年5月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年6月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年7月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年8月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年9月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年10月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年11月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2019年12月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2020年1月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2020年2月	1		3,350	新聞代として
佐賀新聞	2020年3月	1		3,350	新聞代として
	合 計	12		¥40,200	

上記の通り ご請求申し上げます。

政務活動費 領収書 写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	8,400 円
支払先	武雄市農業委員会
内容	全国農業新聞購読料

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領収書

猪村 利恵子 様

金 8,400 也

ただし、全国農業新聞購読料（平成31年4月分～令和2年3月分）として

令和2年3月23日

武雄市農業委員会

会長 佐佐木 幸夫



支出明細書

項目	事務所費				
金額	98,548円				
摘要					
支出明細	種別	単価	数量	金額	
	フリール	円		7,560円	
	Faxロール紙			1,080-	
	電話使用料			60,000-	
	ソフトウェア			6,908-	
	PC修理、サポート			23,000-	
	計			98,548円	
支出明細 (調査旅費用)	目的	場所	期日	人員	金額
				人	円
	計				

政務活動費 領収書 写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

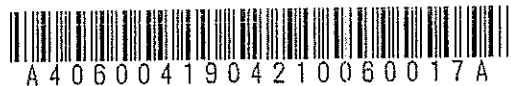
調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 **事務所費**

金額	7,560円
支払先	PC DEPOT
内容	プリンター

$15,120円 \times \frac{1}{2} = 7,560$

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

2019年04月21日 14:59 担当 0602104
横浜市港北区新横浜 3-1-9
(株)ピーシーデポストアーズ 06004



PC DEPOT
THE COMPUTER SUPERSTORE

公式アプリ配信中! iPhone 対応
Android 対応
QRコードでかんたんダウンロード

店舗検索 プリンターcheck 自動設定

※商品の返品・交換につきましては必ずこのレシートをお持ち下さい。お持ちでないと返品・交換ができません。詳しくは裏面の「お願い」もご覧下さい。

※当店では保証書に店舗印を押しておりません。このレシートが保証書添付レシートを保証書と一緒に保管してください。

PC DEPOT佐賀店
TEL 0952-27-3155
営業時間 毎日10:15-19:30

毎度ご利用頂きましてありがとうございます。
営業時間のご案内
毎日朝10時から夜9時まで営業致しております

※裏面の「お願い」もお読みください。

吉川 里己様

受注確認書

新品/良品	外税	来店	複合機
4988617330276	1点	12,000	12,000
EP-711A			

新品/良品	外税	来店	プリンタ延長
204010C078002	1点	2,000	2,000
I7プリンタの1マシンの			

小計	2点	14,000
外税消費税	8.00%	1,120
(内税消費税	8.00%	0)
合計		15,120

【今回ご入金】
カード 15,120

お預り 15,120

【ご入金後残金】
残金 0

2019年04月21日 担当: 0602104
PC DEPOT佐賀店
TEL 0952-27-3155
(株)ピーシーデポストアーズ
横浜市港北区新横浜 3-1-9

上記正に領収しました

金額 ¥15,120- (内、消費税 ¥1,120-)
(内、消費税 ¥0-)

<領収書>

様



政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 **事務所費**

金額	1080 円
支払先	ケースデンキ
内容	Fax ロール紙

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

新製品が安い
KS ケースデンキ

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買上げ明細
2019年 9月24日(火) 11時 7分

お買上げ明細
2020年 1月11日(土) 15時23分

【お名前】 (3229000277213)
ヨカガ 外ミ
吉川 里巴 様
会員番号 0530023612990

【お名前】 (3229000277213)
ヨカガ 外ミ
吉川 里巴 様
会員番号 0530023612990

-----<明細>-----
1 ELPA Fax紙 持帰
4901087218509 FXR0530N-A41P 8%
5%値引対象 1点 ¥356

1点/合計 ¥356
税率別内訳 / 課税対象額 8% ¥356
(内消費税額 ¥26)

-----<明細>-----
1 ELPA Fax紙 持帰
4901087218509 FXR0530N-A41P 10%
5%値引対象 1点 ¥362

1点/合計 ¥362
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥362
(内消費税額 ¥32)

[0533229-053025034-2310005332234]

[0533229-053020671-2310003267491]

領収証
2019年 9月24日(火) 11時 7分

領収証
2020年 1月11日(土) 15時23分

様
金額 ¥356
(内消費税等 ¥26)

様
金額 ¥362
(内消費税等 ¥32)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

新製品が安い
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2020年 1月25日(土) 15時 7分

【お名前】 (3229000277213)
 カカ 外ミ
川 里 様
 会員番号 0530023612990

<明細>

1	ELPA Fax紙	・ 持帰
	4901087218509 FXR0530N-A41P	10%
	5%値引対象 1点	¥362
	1点/合計	¥362
税率別内訳 /	課税対象額 10%	¥362
	(内消費税額	¥32)

[0533229-053024655-2310004152642]

領収証

2020年 1月25日(土) 15時 7分

様
金額 ¥362
 (内消費税等 ¥32)

但し、お品代として
 上記金額正に領収致しました。

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	60,000円
支払先	NTT
内容	電話使用料

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

別紙 2枚参照



〒843-0001

武雄市

吉川 里巳 様



020013201058896537

発行会社 NTTファイナンス株式会社
 料金センター
 お問合せ先 0800-333-3790
 受付時間 9:00~17:00
 (土・日・祝日・年末年始を除く)
 〒812 福岡市博多区住吉
 -0018 4-29-22 ドコモ住吉ビル

8515A01040001-000802

電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2019年 1月分	15,298円	2019年 1月15日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 2月分	15,151円	2019年 2月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 3月分	15,021円	2019年 3月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 4月分	15,314円	2019年 4月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 5月分	15,473円	2019年 5月16日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 6月分	15,872円	2019年 6月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 7月分	15,395円	2019年 7月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 8月分	15,769円	2019年 8月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年 9月分	15,716円	2019年 9月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年10月分	15,593円	2019年10月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年11月分	15,689円	2019年11月16日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2019年12月分	15,779円	2019年12月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
合計	186,070円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
 ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
 ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

5000円 × 9月
 = 45000円

2020年 1月23日

NTTファイナンス株式会



〒108-0075 東京都港区港南1-2-70



〒843-0001

武雄市

吉川 里巳 様



020033201062798528

発行会社 NTTファイナンス株式会社
 料金センター
 お問合せ先 0800-333-3790
 受付時間 9:00~17:00
 (土・日・祝日・年末年始を除く)
 〒810 福岡市中央区白金
 -0012 1-20-3 紙与薬院ビル

8515A01040001-000149

電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2020年 1月分	15,704円	2020年 1月15日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 2月分	15,931円	2020年 2月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 3月分	16,053円	2020年 3月14日	おまとめ請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
合計	47,688円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

5000円 × 3月
 = 15000円

2020年 3月26日

NTTファイナンス株式会社



〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

金額	6,908 円
支払先	ソースネクスト株式会社
内容	編集ソフトバージョンアップ

領収書

発行日：2020年1月6日20時31分

宛名：豊村貴司 様
金額：6,908円（税込）

但し書き：パーソナル編集長 Ver.13 to 14 バージョンアップサービス代として

お支払い方法：クレジットカードご利用

領収日：2020年1月6日

注文番号：2020010620786142

上記、正に領収いたしました。

ソースネクスト株式会社
東京都港区東新橋1-5-2
汐留シティセンター33階

本紙は電子的に保持されている領収データを画面表示したものです。

。 広報紙等作成時の編集ソフト

政務活動費 領収書写し
《令和元年度分度分》

【科目】（いずれか1つに○をつける）

- 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 **事務所費**

金額	23,000 円
支払先	YENISHI
内容	パソコンアップデート・修理

【領収書添付欄】注：領収書が重ならないように貼ってください。

領収証		No. _____
吉川 様		R2年 1月 14日
金額	¥ 22,000	
内 消費税等	但 PC アップデート代金として 上記正に領収いたしました	
現金		
小切手		
むすび屋 YENISHI		
佐賀県武雄市武雄町富岡844033		
TEL (0954) 28-9220		
FAX (0954) 28-9221		

領収証		No. _____
吉川 様		R2年 5月 7日
金額	¥ 2,000	
内 消費税等	但 PC 修理代金として 上記正に領収いたしました	
現金		
小切手		
むすび屋 YENISHI		
佐賀県武雄市武雄町富岡844033		
TEL (0954) 28-9220		
FAX (0954) 28-9221		

※ 修理代は半額計上